

学 会 録 事

1. 和文誌編集委員会

2021年5月15日(土)9:00～10:00にオンライン(Zoom会議)にて和文誌編集委員会を行った。編集体制と役割分担、今後の刊行計画、投稿状況等について確認を行った。現行の投稿規定・執筆要項の部分変更について審議し、承認した。組版(DTP)作業を和文誌編集長が行っていたが、印刷所に委託することを検討し、評議員会に諮ることとした。

2. 2021年度第1回水産・海洋科学研究連絡協議会

2021年6月11日(金)15:00～17:00にオンライン(Zoom会議)により行われ、阿部剛史庶務幹事が出席した。各学会の情報交換が行われ、大会オンライン開催の状況や会員数増加の工夫などが紹介された。日本学術会議提言マスタープラン2020に引き続き、マスタープラン2023に共同提案することが承認された。

3. 2021年度評議員会

2021年7月4日(日)15:00～17:00にオンライン(Zoom会議)により評議員会を行った。2021年度総会に提出する報告事項・審議事項などに関して、審議を行った。内容に関しては、総会の項を参照されたい。

4. 2021年度第6回持ち回り評議員会

第6回持ち回り評議員会(2021年8月9日～20日)を開催した。【議案1】「藻類」とPhycological Researchの冊子保存数を、各号最大5冊までとし、それを超える分は、保存場所、利用、保存価値等を考慮して廃棄できるとすることの可否を審議し、その結果、国内評議員15名のうち12名からの回答があり、回答者全員の賛成により承認された。

5. 2021年度日本藻類学会総会

2021年8月28日(土)15:00～16:30にオンライン(Zoom会議)により開催した。会長の挨拶の後、議事に入った。

<報告事項>

■庶務関係

- (1) 会員状況(2021年2月の雑誌発送会員):名誉会員3名、普通会员496(国内・一般386名、国内・学生76名、外国34名)、団体会員43、賛助会員6(会費を2年滞納した会員への雑誌発送を停止している。会則が改正され(2021年1月1日施行)、会費を3年以上滞納したとき会員資格を失うこととなっている。),「藻類」国内定期購読15件(2021年3月)。
- (2) 2020年度事業報告:1)日本藻類学会第44回大会(鹿児島大学共通教育棟1号館,2020年3月26日～28日)(新型コロナウイルスの感染拡大の影響により中止となった。予定のプログラム、発表要旨は、「藻類」68巻

1号に掲載された。予定されていた評議員会・総会は延期となった),2)和文誌「藻類」68巻1～3号の発行(3,7,11月発行),3)英文誌「Phycological Research」68巻1～4号の発行(1,4,7,10月発行),4)持ち回り評議員会の実施(9回),5)総会の開催(「藻類」とホームページに議題・資料を掲載し、会員からの質問・意見を受け付け、会員の投票により承認を受けた),6)AlgaeBaseのスポンサーとしてサポート,7)日本藻類学会特別賞・岡村賞の授与(2020年3月授与)と募集,選考(2021年3月授与),8)日本藻類学会学術賞・山田賞の授与(2020年3月授与)と募集,選考(2021年3月授与),9)第16回日本藻類学会研究奨励賞の選考,授与と第17回日本藻類学会研究奨励賞の募集,10)第23回日本藻類学会論文賞の授与と第24回日本藻類学会論文賞の選考,11)日本藻類学会第44回大会企画公開シンポジウム「藻類研究:多様なアプローチ,見えてきたこと,これから求められること」(2020年3月28日,鹿児島大学共通教育棟1号館1階111号講義室)(第44回大会が中止になったことに伴い公開シンポジウムも中止となった。翌年の第45回大会において,同企画がオンラインで実施された),12)藻類学ワークショップの開催:Rを用いた藻類データの解析セミナー(初級コースおよび中級コース)(第44回大会が中止になったことに伴いワークショップも中止となった。翌年の第45回大会において,同企画がオンラインで実施された),13)和文誌「藻類」の転載許可(申請なし),14)自然史学会連合の事業に参加,15)日本分類学会連合の事業に参加,16)水産・海洋科学研究連絡協議会の事業に参加,17)和文誌「藻類」バックナンバーの学会HP上への掲載,18)学会HPによる情報配信(2020年度に掲載した主な内容は,大会案内,学会・シンポジウム等のお知らせ5件,研究助成の募集1件,諸賞の募集6件,教員・研究員の公募5件,その他のお知らせ7件。更新した内容は,学会役員・歴代役員・研究奨励賞・論文賞等の学会資料集,大会案内など),19)同報メールによる情報配信(2021年6月現在,244件が送信先リストに登録されている。2020年度は計14回のメール配信を行った。主な内容は集会・シンポジウム等のお知らせ3件,諸賞の募集3件,教員・研究員の公募5件,研究助成の募集0件,その他3件)

■会計関係

- (1) 2020年度会費納入率(2021年2月28日現在,雑誌発送会員を対象:普通会员(国内・一般)93%,普通会员(国内・学生)73%,外国会員63%,団体会員44%,賛助会員33%)
- (2) 一般会計決算等,その他の事項に関しては審議事項を参照されたい。

■編集関係

- (1) 2020年に発行した英文誌「Phycological Research」68巻1～4号は、総頁数337頁、掲載論文数38編であった。編集にかかった日数、投稿者の国名、受理となった論文の割合、インパクトファクター(IF)の推移等(2020年IFは1.675)が報告された。論文投稿数が少ないことから、論文投稿依頼の呼びかけがあった。
- (2) 2020年に発行した和文誌「藻類」68巻1～3号は、総頁数194頁、原著論文5報、短報3報、藻類学最新線5報、その他の報文8報(参加記、博物館と藻類、学会賞、PR要旨、追悼文)、日本藻類学会第44回大会プログラム(鹿児島2020)、学会録事等、その他(藻の見遊山など)。これらに関連して、前述の編集委員会の項も参照されたい。

<審議事項>

■会計関係

- (1) 2020年度一般会計決算報告および同監査報告(会計監事:平岡雅規氏、鈴木雅大氏)があり、同決算について表1のとおり承認された。
- (2) 2020年度山田幸男博士記念事業基金特別会計の決算報告および同監査報告は、表2のとおり承認された。
- (3) 2020年度研究奨励賞事業基金特別会計の決算報告および同監査報告は、表3のとおり承認された。
- (4) 2021年度一般会計、山田幸男博士記念事業基金特別会計および研究奨励賞事業基金特別会計の予算は、表4、表5および表6のとおり承認された。

■庶務関係

- (1) 2021年度事業計画として以下の事項が承認された: 1) 日本藻類学会第45回大会ーオンライン東京・2021ーの開催(2021年3月15日～17日)、2) 評議員会(2021年7月4日)・総会(2021年8月28日)の開催、3) 和文誌「藻類」69巻1～3号の発行(3,7,11月発行)、4) 英文誌「Phycological Research」69巻1～4号の発行(1,4,7,10月発行)、5) 英文誌「Phycological Research」のWileyとの出版契約(2022年～2026年)、6) 藻類和名の整理に向けた「藻類和名のワーキンググループ」の活動、7) 日本藻類学会70周年記念事業の実施、8) 日本藻類学会特別賞・岡村賞の授与(2021年3月)、募集と選考(2022年3月授与)、9) 日本藻類学会学術賞・山田賞の授与(2021年3月)、募集と選考(2022年3月授与)、10) 第17回日本藻類学会研究奨励賞の選考、授与(2021年3月)と第18回日本藻類学会研究奨励賞

- の募集と選考(2022年3月授与)、11) 第24回日本藻類学会論文賞の授与(2021年3月)と第25回日本藻類学会論文賞の選考(2022年3月授与)、12) 日本藻類学会第45回大会ーオンライン東京・2021ーでの公開シンポジウム「藻類研究:多様なアプローチ、見えてきたこと、これから求められること」の開催、講演者:野崎久義(東大・理学系・生物科学)、真山茂樹(東京学芸大・生物)、堀口健雄(北大・院・理)、奥田一雄(高知大)、川井浩史(神戸大・内海城)、13) 藻類学ワークショップの開催「Rを用いた藻類データの解析セミナー」(オンライン)初級コース(講師:渡邊裕基)、中級コース(講師:グレゴリーN.西原)、14) 和文誌「藻類」バックナンバー67巻1～3号までのPDF fileの学会HP上への掲載、15) AlgaeBaseのスポンサーとしてのサポート、16) 自然史学会連合の事業に参加、17) 日本分類学会連合の事業に参加、18) 水産・海洋科学研究連絡協議会の事業に参加、19) 学会HPによる情報配信、20) 同報メールによる情報配信。
- (2) 学会賞の授与について:学会賞(特別賞・岡村賞、学術賞・山田賞、研究奨励賞、論文賞、学生発表賞)の授与については、2021年3月に行われた第45回大会において表彰済みであったが、総会において承認していただいた。
- (3) 会計監事の選出:2021～2022年度の会計監事として、沖野龍文氏(北海道大学)および市原健介氏(北海道大学)が承認された。
- (4) 英文誌「Phycological Research」のWileyとの出版契約(2022年～2026年)について承認された。
- (5) 和文誌「藻類」に掲載された報文・記事(大会要旨は除く)の即時公開について承認された(現在は、著者最終版の転載が発行1年後に可能となり、2年後に「藻類」のPDFファイルが学会ホームページで公開されている。今後、和文誌の著作権ポリシーの改定を検討し、即時公開の準備を進める)。
- (6) 和文誌「藻類」の投稿規定・執筆要項の部分修正について承認された。
- (7) 日本藻類学会70周年記念事業の実施について承認された(記念事業の具体案はまだ無いが、会員からの寄稿、原稿依頼を行い、電子データとして公開できる、予算がかからないものを検討中)。
- (8) 日本藻類学会第46回大会開催(オンライン)を福井県立大学に引き受けていただくことが承認された。

表 1. 2020 年度一般会計決算 (2020.1.1-2020.12.31)

収 入 (円)			支 出 (円)		
会 費		4,498,000	和文誌経費		1,867,740
普通 (国内・一般)	3,157,000		英文誌経費		5,420,000
普通 (国内・学生)	330,000		編集費		362,616
外国会員	191,000		和文誌編集補助費	222,616	
団体会員	640,000		英文誌編集補助費	140,000	
賛助会員	180,000		庶務費		342,309
和文誌関係収入		495,610	事務用品費	26,171	
定期購読	172,350		会議費	0	
バックナンバー	13,500		通信印刷費	291,138	
別刷・超過頁代	188,000		諸雑費	25,000	
広告代	120,000		幹事旅費補助		0
著作権許諾料金	1,760		大会補助費		0
英文誌関係収入		2,214,543	自然史学会連合分担金		20,000
超過頁代	40,000		分類学会連合分担金		10,000
版權還付金	2,174,543		レンタルサーバー代		7,124
受取利息		90	AlgaeBase への寄付		100,000
その他		21,892	派遣旅費補助		0
			託児費補助		0
小 計		7,230,135	小 計		8,129,789
前年度繰越金		13,010,539	次年度繰越金		12,110,885
合 計		20,240,674	合 計		20,240,674

表 2. 2020 年度山田幸男博士記念事業特別基金会計決算
(2020.1.1-2020.12.31)

収 入 (円)		支 出 (円)	
前年度繰越金	2,136,737	各賞用雑費	25,183
受取利息	19	記念品費	95,000
		次年度繰越金	2,016,573
合 計	2,136,756	合 計	2,136,756

表 3. 2020 年度研究奨励賞事業特別基金会計決算
(2020.1.1-2020.12.31)

収 入 (円)		支 出 (円)	
前年度繰越金	1,842,579	奨励賞賞金	200,000
受取利息	17		
		次年度繰越金	1,642,596
合 計	1,842,596	合 計	1,842,596

表 4. 2021 年度一般会計予算 (2021.1.1-2021.12.31)

収 入 (円)			支 出 (円)		
会費		4,599,900	和文誌経費		1,800,000
普通 (国内・一般)	2,972,800		英文誌経費		5,420,000
普通 (国内・学生)	361,000		編集費		300,000
普通 (外国)	226,100		和文誌編集補助費	100,000	
団体会員	860,000		英文誌編集補助費	200,000	
賛助会員	180,000		庶務費		240,000
和文誌関係収入		476,250	事務用品費	30,000	
定期購読	150,000		会議費	0	
バックナンバー	5,250		通信印刷費	200,000	
別刷・超過頁代	200,000		諸雑費	10,000	
広告代	120,000		幹事旅費補助		10,000
著作権許諾料金	1,000		大会補助費		120,000
英文誌関係収入		2,250,000	自然史学会連合分担金		20,000
超過頁代	150,000		分類学会連合分担金		10,000
版權還付金	2,100,000		レンタルサーバー代		7,500
受取利息		90	AlgaeBase への寄付		50,000
			派遣旅費補助		0
			託児費補助		0
小計		7,326,240	小計		7,977,500
前年度繰越金		12,110,885	次年度繰越金		11,459,625
合 計		19,437,125	合 計		19,437,125

表 5. 2021 年度山田幸男博士記念事業特別基金会計予算
(2021.1.1-2021.12.31)

収 入 (円)		支 出 (円)	
受取利息	20	各賞用雑費	35,000
		副賞費	85,000
前年度繰越金	2,016,573	次年度繰越金	1,896,593
合 計	2,016,593	合 計	2,016,593

表 6. 2021 年度研究奨励賞事業特別基金会計予算
(2021.1.1-2021.12.31)

収 入 (円)		支 出 (円)	
受取利息	20	奨励賞賞金	200,000
		雑費	2,000
前年度繰越金	1,642,596	次年度繰越金	1,440,616
合 計	1,642,616	合 計	1,642,616